One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター　2023年1月設置

東海国立大学機構　岐阜大学 GIFU UNIVERSITY　COMIT

【概要】 異分野の研究者がワンチームとなることで創薬シーズの開発・育成を強力に推進し「創薬研究における魔の川」の克服を目指す

【体制】

・岐阜大学　各部局の一部組織を再編成
・名古屋大学、岐阜薬科大学との強固な連携

【内容】

比較薬学に基づく疾患モデル動物と量子MRIに代表される先端医療機器により創薬シーズの評価・分析が可能

【目標】

新規創薬シーズの治験投入までの時間を大幅に短縮
治験における成功率の大幅な向上

地域・関連産業の活性化のみならず、創薬・先端医療研究における我が国のプレゼンスの向上にも資する

創薬研究における
魔の川を克服

ヒト用及び動物用創薬・医療機器開発を一体的に推進する研究センターは世界でも例がない

「世界をリードし地域変革を牽引する機構」の一端を担う

One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター　体制図

東海国立大学機構　岐阜大学 GIFU UNIVERSITY　COMIT

One Medicine
トランスレーショナルリサーチセンター
（Center for One Medicine Innovative Translational Research）

COMIT

リサーチマネジメント部門

- 創薬シーズの発掘、フレックスシーズの選定評価
- 部門間の連携推進、シーズ開発・育成に伴走
- 企業導出、大学発ベンチャー創設、知財・大型予算の獲得支援
- 東海機構の学術研究・産学官連携統括本部と連携

動物医科学研究開発部門

- ヒトと動物の疾病・病原体の比較研究の推進
- ゲノム編集技術等による中小動物疾患モデル開発
- 中小動物疾患モデルのライブラリ構築・共同利用促進
- SPF環境の繁殖・飼育
- 感染実験・行動実験等にも幅広く対応
- 自然発症動物を用い臨床研究

革新的モダリティ創出部門

- 核酸や抗体、細胞等、多様なモダリティのシーズ開発
- 卓越した合成化学によるシーズ開発・展開
- 構造生物学やインフォマティクス等によるシーズ開発

先端医療機器開発部門

- 量子MRIをはじめとする新規医療機器の開発
- 多様なプローブを用いたバイオイメージング技術の提供
- AIによる新規診断技術の開発

創薬シーズの開発を加速させるOne Medicineトランスレーショナルリサーチセンター

動物医科学 研究開発部門

革新的モダリティ 創出部門

先端医療機器 開発部門

リサーチ マネジメント部門

One Medicine
人と動物の医学に境界はない
医学・獣医学の連携

獣　薬　医

One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター

創薬研究における
”魔の川”
（研究から開発への障壁）

連携組織

東海国立大学機構
- 糖鎖生命コア研究拠点（iGCORE）

岐阜大学
- 医学系研究科
- 応用生物科学部共同獣医学科
- 連合創薬医療情報研究科（岐阜薬科大学との連携）

名古屋大学
- 医学系研究科
- 環境医学研究所
- 創薬科学研究科
- トランスフォーマティブ生命分子研究所（WPI-ITbM）

連携組織

東海国立大学機構
- 健康医療ライフデザイン統合研究拠点（C-REX）

岐阜大学
- 医学部附属病院
- 附属動物病院

名古屋大学
- 橋渡し研究支援機関
- 名古屋大学病院（臨床研究中核病院）

創薬標的の探索と基礎研究

- 疾患関連シグナル経路解析
- 創薬標的構造解析
- 疾病感受性遺伝子解析
- 疾患関連グライコミクス研究

など

シーズ開発・育成

- スクリーニング
- 核酸医薬開発
- 抗体・免疫療法開発
- 人工バイオマテリアル開発
- 再生・細胞治療開発

- 疾患モデルを用いた有効性・安全性評価
- TPP（Target Product Profile）

非臨床試験

- GLP準拠安全性試験
- GMP準拠医薬品製造
- PMDA相談

治験・臨床研究

- 臨床薬理試験(Phase I)
- 探索的試験(Phase II)
- 検証的試験(Phase III)
- 動物臨床試験

センター主催の講演会等の予定

第1回東海創薬・医療機器開発フォーラム

日時：2022年11月2日（水）18時～19時40分
場所：岐阜薬科大学2階大学院講義室

プログラム
◆**一般演題「人工タンパク質によるKRAS阻害剤の創製」**　本田諒　岐阜大学大学院連合創薬情報研究科准教授
◆**一般演題「ゲノム編集マウスを駆使した医学・獣医学研究」**　宮脇慎吾　岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科准教授
◆**特別講演「免疫チェックポイント阻害剤抗PD-1抗体ニボルマブ創製の経緯」**吉田隆雄　小野薬品工業株式会社研究本部オンコロジー研究センター長

第2回東海創薬・医療機器開発フォーラム

日時：2022年12月13日（水）18時～19時40分
場所：岐阜薬科大学2階大学院講義室

プログラム
◆**一般演題「筋萎縮性側索硬化症の自然発症モデル犬を用いた研究」**小畠結　岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科助教
◆**一般演題「多核MRIによる早期薬効評価法の開発」**兵藤文紀　岐阜大学高等研究院准教授
◆**特別講演「TBA」**堀口昌邦　住友ファーマ株式会社研究企画推進部長

One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター 開所式

日時：2023年1月17日（火）13時30分～17時00分
場所：岐阜大学講堂

プログラム（予定）
◆**「センターの概要説明」**
　センター長　矢部　大介
◆　**特別講演**
　内閣官房付 健康・医療政策推進本部来賓
　宮崎　徹（一般社団法人AIM医学研究所 代表理事・所長）
　森　崇（岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科臨床獣医学講座教授）